

新規 小中学校の給食費無償化

2,646万1千円【教育総務課】

今般の社会情勢における物価高騰の影響を受けている子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、地域の豊かな食材の活用や栄養バランスのとれた「安全・安心な学校給食」を提供することで、本市の子どもたちの健康や、心身の健全な発達を促進します。

- 令和5年度 2学期から市内小中学校の給食費無償化
- 令和6年度以降 継続的な無償化

給食費の動き

- ▼ 令和4年度 事業費：741万8千円
コロナ禍における急激な物価高を受け、給食の原材料費も値上がりしている状況であったことから地方創生臨時交付金を活用し値上げを行わないために要する経費を支援を行う。
- ▼ 令和5年度 事業費：102万4千円
国からの支援はないが引き続き、保護者の負担軽減の観点で物価高騰対策として一般財源により1学期まで事業を継続する。



本市にとって宝である子どもたちの、心身の健全な育成を図るべく、『妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援』の実現に向けて取り組んでまいります。また、グラウンドゴルフ場の整備等を通じ、世代をこえ、多くの人が楽しめる環境づくりを行ってまいります。その他にも、市民の皆さまの笑顔が増えるような施策に取り組んでまいります。

笑顔あふれるまち

子どもからお年寄りまで笑顔がつづくまちづくり